

# World Wide Technology (WWT)

ALM Octane と Vertica の組み合わせが、デジタル変革プロジェクトのためのアプリケーションテストにデータドリブンのインサイトを提供

## 概要

WWT は、104 億ドルの年間収益と 4,600 人を超える従業員を擁するテクノロジーソリューションプロバイダーです。世界中の大手の公的組織と民間組織のテクノロジーニーズに対応しています。これには、世界の有名ブランドの多くが含まれています。

## 課題

Oracle E-Business Suite (EBS) が WWT の運用を支えており、その主要モジュールによって非常に複雑なウェアハウスと物流システムを管理しています。WWT が Oracle の実装をアップグレードして、オンプレミスのインストールからクラウドへの移行を決めたとき、かなり大規模なプロジェクトになることが予想されました。WWT の Quality Assurance Manager である Walter Whitaker

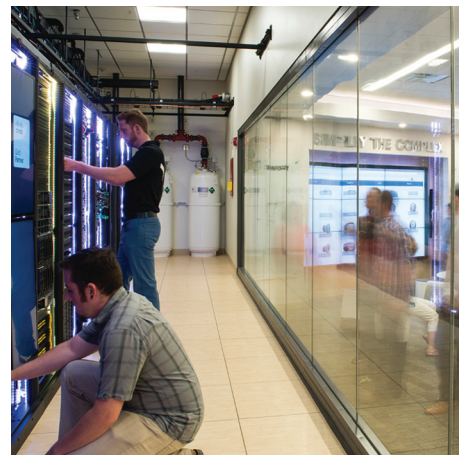
**「すべての拡張性テストを ALM Octane で管理しています。使いやすいのでとても助かります。ブラウザーベースのクリーンでスマートなユーザーインターフェイスにより、シンプルなプロセスを迅速に実行できます。オープンな API は、他のシステムとの統合が簡単なので、私たちが必要とする柔軟性がもたらされます。」**

### WALTER WHITAKER

Quality Assurance Manager  
World Wide Technology

氏は次のように説明しています。「私たちはこれを新しいコア機能の再実装と考えています。この機会を利用して、新しい Oracle 実装でカスタマイズを制限するビジネスプロセスのマッピングと簡素化を実現します。この規模のプロジェクトに関連するテスト要件は膨大ですが、ALM Octane がこれをサポートしてくれます。当社のチームはすでに、DevOps モデルでアジャイルな開発とテストを使用しているので、このプロジェクトはその同じアプローチを採用します。」

ALM Octane はここで必要とされる拡張性テストに最適でしたが、WWT チームはレポートに苦労していました。テストサイクルを進めていくうちに、レポートの複雑さが増し、テストデータが増え続けます。Whitaker 氏は次のように述べています。「もっとデータドリブンになりたいと考えています。レポートの多くに Tableau を使用しており、オープンソースのリレーショナルデータベースを利用して ALM Octane データを抽出していました。時間ごとのレポートを準備して、必要なデータを選択するのに 20 秒、それを抽出するのにさらに 20 秒かかることがわかりました。この 40 秒の応答のラグは、時間が経つにつれて悪化していきます。当社では現在、11,000 行のテストデータのクエリを実行していて、このデータが毎日 1,000 行ずつ増えています。現行のソリューションはこれに対応できるほど強固ではありません。もっとリアルタイム性と拡張性に優れた、エンタープライズレベルのデータ分析ソリューションが必要なのです。」



World Wide Technology

## 概要

### ■ 業界

ソフトウェアおよびテクノロジー

### ■ 所在地

米国ミズーリ州

### ■ 課題

効果的でスケーラブルなデータ分析サポートにより、大規模な Oracle 実装プロジェクトのテスト要件を管理する

### ■ 製品とサービス

アプリケーションライフサイクル管理 (ALM)  
Vertica Analytics Platform

### ■ 成果

- + ALM Octane を使ってチームワークの可視性と効率性が向上
- + Vertica のエンタープライズ規模のデータ分析によるデータドリブンの意思決定
- + 使いやすい ALM Octane のインターフェイスとオープンな API 構成で、統合が容易

「Verticaにより、当社のレポーティング機能は非常に高度なものになりました。リアルタイムでスピードを確認でき、きめの細かい情報が得られます。バーンダウンチャートにより、特定の領域での状況が分かる、優れた管理ツールです。」

WALTER WHITAKER

Quality Assurance Manager  
World Wide Technology

お問い合わせ先：  
[www.microfocus.com](http://www.microfocus.com)

## ソリューション

Micro Focus® Unified Functional Testing、LoadRunner、StormRunner Load は、ALM Octane と併用することで、自動テストを最適化します。このプロジェクトでは、1,300を超えるテストケースを含む開発および機能テストが実施されています。現在は、最初のシステム統合テストフェーズにあり、さまざまなシステムと組織の作業ストリーム全体で、完全なエンドツーエンドテストが行われるため、複雑性が増しています。WWT のチームは、テストの引き継ぎやアクティビティの追跡方法を懸念していました。ALM Octane により、別のタイムゾーンにある海外の大きなチームなど、さまざまなチームが協力して作業することができます。テストをさまざまなテストスイートに整理することと、コメントフィールドを使用して、テストを準備するチームメンバーとテストを実行するチームメンバー間の作業の受け渡しをすることで、すべてのアクティビティがトラッキングされて全員にわかります。

不具合は、要件および関連テストアクティビティにリンクされるため、ステータスは常に明確です。Oracle の機能にカスタマイズが必要な場合、その要件が定義されます。このプロジェクトでは、数千の要件ごとに、独自のアジャイルなテストプロセスがあります。

Whitaker 氏は、ALM Octane の管理の分かりやすさを評価しています。「この大きなプロジェクトでは、ALM Octane のシングルサインオン機能を大いに活用しています。当社には 800 人の ALM Octane ユーザーがいますが、アクセス権の追加や変更がとても簡単です。各社員はチームに入っていますが、このプロジェクトのためにサブチームが編成されることもあります。インターフェイスが最新式ですっきりしているため、みんな気に入って使っています。」

WWT ではアプリケーション開発プラットフォームに ServiceNow を使用しており、ServiceNow の出力データは ALM Octane のテストデータと結合して、詳細な分析やレポーティングに利用されます。データドリブンの組織になるために不可欠なのは、エンタープライズ規模のデータ分析ソリューションによるサポートです。市場調査の結果、WWT の必要とするスケーラブルなソリューションとして Vertica が選ばれたと、Whitaker 氏は説明します。「テストフェーズを進めていくと、テストデータが増えてきて、データベースへの負担が大きくなります。不具合やインシデントのレポートから、テストの品質や範囲、ユーザーエラー、報告された問題の重大度など、レポートの指標は非常に多様です。Vertica により、当社のレポーティング機能は非常に高度なものになりました。リアルタイムでスピードを確認でき、きめの細かい情報が得られます。バーンダウンチャートにより、特定の領域での状況が分かる、優れた管理ツールです。」

## 成果

ALM Octane は、数年にわたるプロジェクトで特にその本領を発揮すると、Whitaker 氏は説明します。「すべての拡張性テストを ALM Octane で管理していますが、使いやすいのでも助かります。ブラウザーベースのクリーンでスマートなユーザーインターフェイスにより、シンプルなプロセスを迅速に実行できます。オープンな API は、他のシステムとの統合が簡単なので、私たちが必要とする柔軟性がもたらされます。」

同氏は次のように締めくくります。「データドリブンの組織になったいま、このプロジェクト後もずっと Vertica の活用を続けていくつもりです。Vertica は、目標の設定とその達成度の測定をサポートしてくれます。データの入手が簡単なため、必要とするどのようなレポートも生成できる柔軟性があります。」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社  
[jp-info-enterprise@microfocus.com](mailto:jp-info-enterprise@microfocus.com)  
[www.microfocus-enterprise.co.jp](http://www.microfocus-enterprise.co.jp)